

アクリサンデーFR板 取扱説明書

※アクリサンデーFR板をご使用される前に、必ずお読みください。

⊘ 禁止事項

- 110℃以上に加熱されると分解ガス(りん酸化合物、塩化水素、MMAモノマー)が発生するので、ヒーターキットによる曲げ加工や加熱成形加工、レーザー加工等は絶対に行わないでください。

⚠ 注意事項

■安全上の注意

- 板を扱う際は手袋を使用し、手を切らないようご注意ください。
- 電動工具、工具などをご使用の際は、ご使用になる工具の「使用説明書」を確認し、安全に作業してください。
- アクリサンデーFR板は「自己消火性」を有しますが着火源との継続的な接触により燃焼しますので、ご注意ください。また、建築基準法で規定する防火材料(不燃材料、準難燃材料、難燃材料)には該当しません。

■加工上の注意

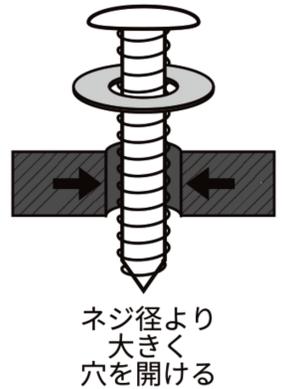
- アクリサンデーFR板の接着には、当社「アクリサンデー接着剤」(溶剤接着タイプ)をご使用ください。一般のアクリル板に比べると接着スピードは約2~3倍の時間を要します。

■施工上の注意

- アクリル板は温度や湿度の変化によって膨張・収縮が起こるため寸法変化が生じます。
※温度差が20℃生じた場合、1mの長さにつき約1.4ミリ ※吸水率0.6%
- 留め具(ビス、ボルト、釘など)で固定する場合・・・留め具より大きめの下穴をあけてください。
- 枠にはめる場合・・・膨張・収縮を考慮し、反りや脱落、枠の破損にご注意ください。

■廃棄方法

- アクリル板及び保護フィルムはプラスチックごみです。各自治体の定めに従ってください。



物性表

アクリサンデーFR板物性表

項目	試験方法	単位(備考)	FR板 難燃グレード	L板キャスト (連続製板)	EX板 (連続製板)
難燃性	JIS K6911 耐燃性 A法	—	不燃性 (自己消火性)	—	—
比重	JIS K 7112	—	1.22	1.19	1.19
全光線透過率	JIS K7361-1	%	93	93	93
ヘーズ	JIS K 7136	%	0.5	0.5	0.5
引張強度	JIS K7162	MPa	65	75	74
引張伸び	JIS K7162	%	4	4.5	4.5
曲げ強度	JIS K 7171	MPa	105	120	120
曲げ弾性率	JIS K 7191-2	MPa	3100	3200	3200
シャルピー衝撃度 (フラットワイズ・ノッチなど)	JIS K7111	kJ/m ²	15	17	17
ロックウェル硬度	JIS K7202-2	Mスケール	98	100	98
荷重たわみ温度	JIS K7191-2	℃	85	100	90
線膨張係数(20℃)	TMAデータ	%	7×10 ⁻⁵	7×10 ⁻⁵	7×10 ⁻⁵
飽和吸水率	三菱ケミカル法	%	2.4	2.1	2.1
飽和吸水時の伸び率	三菱ケミカル法	%	0.6	0.4	0.4

本数値は代表値であり、保証値ではありません。